

彩愛クラブ埼玉

SAIAI CLUB SAITAMA



彩の国

発行人 ▶ 内田まさ子

発行所 ▶ 公益財団法人 埼玉県老人クラブ連合会 〒330-0075 さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65

tel 048-822-7330 fax 048-822-7377

印刷 ▶ 関東図書株式会社 〒336-0021 さいたま市南区別所 3-1-10 tel 048-862-2901 fax 048-862-2908

埼玉県老人クラブ連合会

検索



新事務局長就任挨拶

事務局長 石山 英雄



この4月から、新たに事務局長に就任した石山です。

前任の落合事務局長が長く務めてきた後を受けての就任なので、その功績を汚すことのないよう、責任をひしひしと感じながら、緊張感を持って日々業務に取り組んでおります。

自身の経歴を申し上げますと、この3月までは長らく福祉団体に勤めておりました。このため、以前から老人クラブの存在は知ってはいましたが、外から見てきた景色と内側から見る景色とは相当の違いがあるものだと感じております。

しかし、共通して言えるのは、役員や会員の皆様の表情は明るく、健康寿命をのばし、自立した生活・生きがいのある生活の実現に向けて、皆、一生懸命であることが感じられます。関わる者まで元気にする活力にあふれており、内側から見ることで

私も元気をいただいています。

さて、新しい立場での責任は重大であり、これまで以上に皆様との協力を深めながら、組織の発展に寄与できるよう努力してまいります。特に、老人クラブの抱えている最大の課題である会員の増強に向けて、「仲間をふやそうプラン」などを通じて尽力していく所存です。

また、今年度は8月のスポーツ大会の開催や県老連の組織基盤強化のための新規事業などが控えております。さらに、令和8年度に埼玉県で開催される「全国健康福祉祭り（ねんりんピック）」の準備も順次始まっていくと思っておりますので、いつも以上に緊張感を持って取り組みなければならぬと考えております。

最後に、前任者同様、皆様の変わらぬ御厚誼を賜りますようお願い申しあげまして、就任の挨拶とさせていただきます。

皆様、どうぞよろしくお願いたします。

新広報委員就任挨拶

今村 純雄



令和6年度から、県老連の広報委員を拝命致しました。

浅学非才の私です。

まさに先輩広報委員の後塵を拝することとなりました。

皆様のご指導を頂きながら、精一杯努めますのでどうぞ宜しくお願い致します。

私は、58歳で近所の男性に誘われて、「春日部市いきいきクラブ」会員になりました。

入会当初は、都内まで通勤していましたが、活動は限定されていきました。

65歳で仕事から解放された途端、自治会長、そして、いきいきクラブの役を徐々に任せられました。

単位クラブ会長として、庄和中部地区連の会長会に参加しているうちに、地区連会長、そして、「春日部市いきいきクラブ連合会」の常任理事を経て、副会長

として、現在に至っています。私事ですが、物心ついたところから、消極的な人間でした。ただ一つ、自分の意思で行動を起したことがあります。

それは、剣道です。

10歳ころから、現在まで、約70年間、剣道を続けています。剣道教士7段です。

現在は、週1回近くの小学校の体育館で、子供達の指導を行っています。

- ・ 礼儀正しく
- ・ 大きな声を出す
- ・ 背筋をのばす
- ・ 相手を尊敬する
- ・ 苦しみを我慢する
- ・ 等を指導しています。

「剣道は、剣の理法の修練による人間形成の道である」です。

本当に剣道を修行して良かったと感謝しています。

剣道精神の心で広報委員を精いっぱい務めたいと思っております。

前事務局長退任挨拶

県老連前常務理事・事務局長



落合 一弘

令和6年3月31日をもちまして、一身上の都合により県老連を退職いたしました。

平成元年4月1日から35年の期間を、すばらしい皆様と共に歩ませていただきましたことに改めて深く感謝と御礼を申し上げます。平成19年4月からは事務局長、同年5月から常務理事の任命を拝し、県内会員様の献身的・精力的な活躍にふれ、自分自身も「なんとしてもがんばろう」と強く決意した事を、今も胸に深く刻んでおります。

令和6年1月に「公益財団法人」に移行できた事は、最高の喜びでした。また県職員の方々にも大変お世話になり、感謝でいっぱいです。

新体制の県老連は、内田まさ子会長、石山常務理事兼事務局長、椎名主幹を中心に、役員が団結し、さらなる発展を心より願っています。なお令和8年度には、「ねんりんピック」が埼玉県で開催されます。「文化伝承館」を県老連が担うと伺っております。輝くすばらしい「伝承館」になる事はまちがいありません。

今後は、高齢者の福祉増進について拘っていかうと思っております。相変らぬご指導とご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

皆様の一層のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、御礼の挨拶とさせていただきます。

令和五年度 第一回理事会

令和6年5月17日(金) 彩の国すこやかプラザにおいて、第1回理事会を開催しました。

出席者は理事12名、監事2名で概要は次のとおりです。

議事録署名人

- ・会長 内田まさ子
- ・監事 清水絹代、山路 孝

◆**第一号議案 「令和5年度事業報告について」**
原案のとおり承認されました。

◆**第二号議案 「令和5年度収支決算について」**
原案のとおり承認されました。

◆**第三号議案 「友愛実践活動モデル事業のモデル市区町村老人クラブ連合会の決定について」**
令和6年度・7年度モデル市区町村について、加須市老人クラブ連合会(騎西地域老人クラブ連合会)と三芳町老人クラブ連合会の2つの地区での実施が承認されました。

◆**第四号議案 「令和6年度埼玉県老人クラブ大会アトラクションについて」**

令和7年2月21日(金)に予定している令和6年度埼玉県老人クラブ大会のアトラクション出演団体について、さいたま市老人クラブ連合会や本会の女性委員会によるコーラスの出演などが決定した

ほか、その他複数の候補先との調整を進めることとなりました。

◆**第五号議案 「令和6年度定時評議員会の開催について」**
原案のとおり承認されました。

- ・日時 令和6年6月7日(金)11時
- ・会場 彩の国すこやかプラザ セミナーホール

◆報告事項

- 1 会長、常務理事の職務の執行状況について。
- 2 「全国健康福祉祭」について
(1)第38回全国健康福祉祭り埼玉大会
(2)地域文化伝承館 報告書(ねんりんピック)かながわ2022)
- 3 「令和6年能登半島地震」災害救援拠金への協力について
- 4 埼玉県健康づくり大学生募集について
- 5 シルバースポーツ大会について
- 6 「仲間をふやそうプラン」5年間1単位クラブ純増2名以上の推進について

なお、第38回全国健康福祉祭り埼玉大会に関する様々な質疑応答が行われましたが、これから埼玉県が主催し開催される実行委員会に内田会長が、作業委員会に石山事務局長が参加することとなっているので、逐次、その結果を理事会等で報告し整理していきたいと考えています。

令和六年度 第一回 評議員会開催会

令和6年6月7日(金)に、彩の国すこやかプラザにおいて定時評議員会が開催されました。出席者は、評議員5名と、理事を代表して内田まさ子会長にも出席していただきました。

れ、令和6年6月7日から令和8年度定時評議員会までの新たな理事20名が選任されました。(別表を参照ください)

◆第五号議案「評議員の選任(補充)について」

(現評議員)

- 本郷 健治 氏(越生町)
- 高田 佳二 氏(寄居町)
- (新評議員)
- 酒本 鉄六 氏(越生町)
- 大野 順一 氏(寄居町)

◆報告事項

- 1 全国健康福祉祭について
- 2 埼玉県健康づくり大学生募集について
- 3 シルバースポーツ大会について
- 4 仲間をふやそうプラン 5年間1単位クラブ純増2名以上の推進について

◆第四号議案「理事の選任について」

任期満了に伴う役員改選が行われ



令和六年度

第二回 理事会開催

令和6年6月7日(金)、彩の国すこやかプラザにおいて、令和6年度第2回理事会を開催しました。定時評議員会で選任された新たな理事が招集され、会長、副会長、常務理事の選定等について協議が行われました。

- ・ペタンク 関根 副会長
- ・ソフトテニス 納 理事
- ・ワナゲ 中嶋 副会長
- ・マグダーツ 玉水 副会長
- ・司会 石川 評議員
- ・開会宣言 藤野 副会長

◆第一号議案「会長、副会長、常務理事の選定について」

別表のとおり

◆報告事項
第1回基金造成検討委員会の開催について

◆第二号議案「令和6年度全国老人クラブ連合会会長表彰被表彰者等の選考について」

令和6年度全国老人クラブ連合会会長表彰の、優良老人クラブ表彰や活動賞の被表彰者の選考が行われ、市町村老人クラブ連合会から提出されてきた単位クラブ等が被表彰候補者として全老連に推薦されることとなりました。

◆第三号議案「令和6年度シルバースポーツ大会の役割分担、係員の依頼について」

下記のとおり決定・承認された。

- 種目と担当理事名
- ・ゲートボール 小林 副会長
- ・グラウンド・ゴルフ 矢部 副会長

公益財団法人埼玉県老人クラブ連合会 理事名簿

役職名	地区	氏名	市町村
会長	南部	内田まさ子	川口市
副会長	東部	玉水きみ子	春日部市
	西部	小林松十郎	川越市
		中嶋きく江	狭山市
	南部	関根 清一	伊奈町
		矢部 利夫	新さいたま市
	北部	藤野 銀三	熊谷市
	東部	内田 親	加須市(加須地域)
		茂呂 義雄	三郷市
		中村 剛毅	越谷市
		佐藤 勝男	新加須市(北川辺地域)
	西部	瀧澤 啓次	入間市
		矢島繁太郎	三芳町
		伊藤信太郎	新座市
	南部	岩澤 勝徳	川口市
		納 美恵子	さいたま市
	北部	岩崎 菊雄	秩父市
		丸山 眞司	上里町
		中山 保	深谷市
常務理事		石山 英雄	新学識経験者

任期・令和6年6月7日(金)～令和8年度定時評議員会の終結時まで

地区連絡協議会 開催報告

各市町村老人クラブ連合会相互の情報交換並びに連絡調整を行うことを目的として、5月6月にかけて各地区連絡協議会が開催されました。

各地区で県老連の次期理事候補者の選出が行われたほか、協議事項として埼玉県高齢者福祉課による「行政説明」、県老連からは「埼玉県老人クラブ実態調査結果報告及び「仲間をふやそうプラン」の推進について」と、「令和6年度埼玉県老連事業計画」の説明が各地区共通で行われました。

一方、その他の協議事項として、会員増強に関する活動報告が各地区協議会ごとに行われました。

(1) 事例報告と情報交換

東部地区

令和6年5月1日(水)
於：春日部市役所 2022203会議室

会員増強に関する活動報告は、令和4年度に会員の純増19名を達成した「越谷ファミリータウンシルバークラブ」から、会長の渋谷峰夫氏と顧問の熊倉文雄氏から報告をいただきました。

越谷ファミリータウンは、約40年前に入居が開始された分譲マンションで、シルバークラブも同時に創立されています。課題である、対象者がいるにもかかわらず

ず会員が増えない」という問題に對して、組織や体制、運営の仕方等の抜本的な見直しに取り組みました。会員募集のポスター掲示や役員一人ひとりが勧誘活動に取り組むほか、「役員の若返り」「名称の変更」「趣味のサークルの増強」などを積極的に展開してきました。特に「趣味のサークルの増強」は、同じ趣味の人が3人集まれば新しいサークルが作れる、などの工夫が功を奏しているという報告がありました。

北部地区

令和6年5月30日(木)
於：熊谷文化創造館

会員増強に関する活動報告は、熊谷市妻沼支部の戸井田光二氏からいただきました。

戸井田氏の発表では「住居区域内外に関わらずランドゴルフクラブを立ち上げて会員増強に取り組んできた」という報告のほか、戸井田氏の公民館館長だった経歴を活かした話術や人脈による会員増強のコツ等のお話しをいただきました。

(2) アンケート調査に基づく情報交換
西部地区連絡協議会と、南部地区連絡協議会の会員増強に関する協

議は「会員増強の取り組みにおける課題や成果」と題したアンケート調査を実施し、調査結果をもとに情報交換を行いました。

西部地区

令和6年5月24日(金)
於：狭山市市民交流センター 第1ホール

課題については、何れの市町村においても「最適な会員増強の方法が見つからない」といった意見や、「云の活動のマイナスイメージを向け、解散防止に気を配るべきであった」といった意見がありました。成果のあった点としては「勧誘活動を通じて顔見知りになることでつながりをつくること」ができ、活動の周知になる」といった、日常的な勧誘活動は即効性はないにしても、クラブの未来に向けた種まきに繋がっているといった意見がありました。

南部地区

令和6年6月3日(月)
於：彩の国すこやかプラザ 研修室

課題については「趣味活動の多様性や就労年齢があがったことで、加入したい方が減少している」といった意見や「老人会という名称を嫌がる」「振り込め詐欺の警戒のため留守番電話となり反応が乏しい」「人的交流が少なく訪問の機会減少」といった様々

な意見が出されました。

また、効果のあった点については「体験勧誘が最適」「区切り区切りに集中して焦点を絞り込み、相手に合わせて時間をかけた」「多くの方を対象とするが、関心を示した方に集中して勧誘」といった直接的な取り組みのほか、「連合会の活動が町の広報誌等に掲載されることで、会員のモチベーションの向上にもつながった」といった意見がありました。

(3) 県老連時期理事候補者の選出
各地区連絡協議会で選出された県老連次期理事候補者については、全ての方が県老連評議員会で承認されました。(結果は、4ページのとおり)

(4) 県老連女性委員会委員の選出
各地区連絡協議会では、県老連女性委員会委員の選出も行われました。

結果は、左記の15名の方々です。
清水絹代(越谷市)、石渡弘子(三郷市)、植原登美子(久喜市・久喜市)、三ノ輪テル子(春日部市)、岡野敏伊(狭山市)、石川悦子(川越市)、若山静江(所沢市)、池谷百合子(入間市)、小高尚子(三芳町)、石川みよ子(戸田市)、納 美恵子(さいたま市)、矢崎廣江(伊奈町)、川畑篤子(北本市)、鮫嶋紀子(上尾市)、飯塚美美代(上里町)【敬称略】

令和6年度
関東甲信越静岡ブロック老人クラブリーダー研修会

標題の会議が令和6年6月27日(木)～28日(金)山梨県山梨市で開催された。会場は「フルーツパーク富士屋ホテル」に各地から二百六十二名が集合。

本県からは、石山英雄事務局長・藤野銀三県老連副会長及び筆者の3名が参加した。



◎第一日目

開会式に続いて、基調報告と講演・パネルディスカッションがおこなわれ、3市老連の事例発表が実施された。

①基調報告

「老人クラブの現状と課題」

全老連常務理事 松島 紀由氏

日本の人口はピークを過ぎ減少傾向に、全人口一億二千万人。65歳以上人口が約45%占めている。

②講演



「人生100年時代
キーワードはウェルビーイング」

独立行政法人

国立女性教育会館

理事長 萩原 なつ子氏

地域の困りごとは「ゆるやかなネットワーク」で解決する。又、

心の健康・身体の健康・社会の健康の持続可能な仕組みを創り、誰一人取り残されない。誰もが地域に居場所と出番がある仕組みが必要です。



③パネルディスカッション(パネラー)

①松本市島内地区高齢者クラブ連合会

馬場 雄治氏

(1)スポーツで健康づくり

サザエさんリズム体操・

手話ラジオ体操等

(2)地元をゆっくり街 あるき

②シニアクラブ松本市女性委員会

顧問 幸田 享子氏

委員長 鈴木 早苗氏

(1)ロコモーション・トレーニング事業

身体を動かす部位の機能強化

(2)ささえあいポイント事業

住民相互の交流と介護予防。ゴミゼロフェスター

(3)レクリエーションダンス事業

年3回、地域内外で発表会

「見るより、踊ろうや!!」。

③笛吹市シニアクラブ連合会

福寿会 雨宮 美枝子氏

(1)笑顔おとどけ隊

(2)サロン「笑顔になろう会」

◎第二日目

①表彰式

関東甲信越静岡ブロック連絡協議会会長表彰
本県の受賞者は、岩澤勝徳氏

関根清一氏

②演芸 武田節・柘たたき・

じよいソーラン

③閉会式

次年度、開催地の唐澤長野県老連会長が「来年度軽井沢で逢いましよう」と挨拶。

川越市 小林 松十郎



ワナゲ・マグダーツ普及講習会

シルバースポーツ大会の競技種目であるワナゲ・マグダーツの普及を図るため、県老連は4月2日、彩の国すこやかプラザ2階のセミナーホールに於いて、標記競技の普及講習会を開催しました。なお、本講習会は市区町村老連を対象とし、各14名程度を募集した処110名の参加を得、盛況でした。

開会の挨拶は、県シルバースポーツ大会の開催地を代表し、藤野銀三熊谷市長寿クラブ連合会長（県老連副会長）から頂きました。

講師は、フレンドリー情報センター西尾和久理事に担当頂きました。

講師のユーモアを込めた指導に引き込まれ、参加者は競技を楽しみながら受講していました。ワナゲ（輪投げ）は、人の輪（和）を広げるとても楽しいスポーツと、講師は強調されていました。

たかが2m、されど2m。参加者はアツという間の短時間で、ワナゲ・マグダーツが好きになったようです。

競技の概要

◆公式ワナゲ

公式ワナゲは、これまでお遊びであった輪投げをスポーツとして競技化したもの。縦・横・斜めのいずれか1列に輪が入ると、得点が増える独特のルールです。

◆マグダーツ

マグダーツは、ダーツを安全に、手軽に、楽しく出来るように改良・考案したニュースポーツです。

さいたま市 渡辺 充



ちょっと気取ってマグダーツ



講師は西尾和久氏



挨拶は藤野銀三氏



まずは2メートルの距離を体験

成田準之助前広報 委員長を偲んで

県老連の役員を歴任し、多大な功績を遺された成田準之助前委員長が令和6年3月5日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

さて、成田前広報委員長は、地元春日部では「春日部市いきいきクラブ」の会長を長年務められ、県老連では「副会長」と「広報委員長」を歴任され、多大なる功績を残されました。

広報委員会はこの度、成田前委員長を偲びつつ、遺された次の足跡を写真で検証し、広く会員の皆様へご紹介致します。

60周年記念誌作成にあたり撮影した集合写真



50周年記念誌作成にあたり撮影した集合写真



委員全員で卒寿を祝った記念写真



いつも笑顔の優しい成田前委員長

60周年記念大会にて県老連感謝状を授与される



友愛研修会にて講演される成田前委員長

おだやかで、とても頼りになる前委員長！



会員増強の手引きを活用

133号
特集

『仲間をふやそうプラン』の推進

～年間1単位クラブ純増2名以上～

日頃、会員増強運動に多大なるご協力を賜わり誠にありがとうございます。

皆様のご協力により、下記のとおり令和6年3月31日現在の県内の老人クラブ数と会員数の減りの幅が少なくなってきました。今後とも、会員増強運動の推進をお願い申し上げます。



1 埼玉県老人クラブ連合会の9年間の老人クラブ数・会員の増減について

	クラブ数	前年度比	会員数	前年度比
平成28年3月31日現在	3,145	▲50	177,012	▲4,477
平成29年3月31日現在	3,073	▲72	170,701	▲6,311
平成30年3月31日現在	3,009	▲64	165,207	▲5,494
平成31年3月31日現在	2,957	▲52	159,584	▲5,623
令和2年3月31日現在	2,893	▲64	153,257	▲6,327
令和3年3月31日現在	2,804	▲89	144,952	▲8,305
令和4年3月31日現在	2,688	▲116	134,035	▲10,917
令和5年3月31日現在	2,559	▲129	124,224	▲10,141
令和6年3月31日現在	2,440	▲119	115,930	▲8,294

2 埼玉県老人クラブ連合会のこれまでの会員増強運動の歩み

- (1) 会員増強の手引き～声かけで仲間をふやそう!～の発行
令和3年度
- (2) 会員増強の手引きを活用
『年間1単位クラブ純増2名プラン』の発行
令和4年度～令和5年度
- (3) 会員増強の手引きを活用
『仲間をふやそうプラン』の発行
令和6年度～令和8年度



3 『仲間をふやそうプラン』の年間1単位クラブ純増2名以上運動指針

- (1) 目的 埼玉県は、今後20年間における85歳以上人口が全国トップスピードで増加することが見込まれています。
令和4年度に行った埼玉県老人クラブ実態調査により、会員の年齢は80歳～84歳が最も多く、全体の80%が75歳以上でした。令和8年度本県で開催される第38回全国健康福祉祭埼玉大会（ねんりんピック彩の国さいたま2026）の成功に向け、今後も老人クラブが地域活動のリーダーとして活躍するために、「会員増強の手引き」を活用し会員増強運動の推進を目指すことを目的とします。
- (2) 目標 年間1単位クラブ純増2名以上
- (3) 運動期間 3年計画（令和6年度～令和8年度）

※令和4年度からの『年間1単位クラブ純増2名プラン』と同様に、地域の実情に応じ内容を変更し、無理なく実践して下さい。

令和5年度会員増強

結果発表会

1 「令和5年度会員増強結果発表会」実施

「令和5年度会員増強結果発表会」が、令和6年3月25日（月）午後1時30分～

川越市総合福祉会館の2階会議室で実施された。出席者は会長・副会長5名と研修指導部員・事務局員の23名です。



2 発表会の進め方

石田憲治会員増強委員長の司会で進行。



- (1)各支部の代表が、1人5分間のスピーチ。
- (2)発表の内容は、下記の4項目について発表した。
 - ①具体的な勧誘方法
 - ②加入者数
 - ③退会者数

3 各支部の発表内容



- (1)第1支部 松永 修氏
- ①体験入会（ラジオ体操、GG）で勧誘
 - ②加入者数 4名
 - ③退会者数 10名



- (2)第3支部 一ノ瀬 公一氏
- ①年間3回（4月、8月、12月）に会員増強推進月間に指定。
 - ②加入者数 0名
 - ③退会者数 5名



- (3)第4支部 石原 誠治氏
- ①一人暮らしの人を食事会に誘う。単会のない地区の人を勧誘した。
 - ②加入者数 6名
 - ③退会者数 7名



- (4)第5支部 小林 三夫氏
- ①懇親会をやるとう効果がある。
 - ②加入者数 10名
 - ③退会者数 52名



- (5)第6支部 大山 永広氏
- ①自治会と協力して勧誘した。
 - ②加入者数 3名
 - ③退会者数 6名



- (6)第7支部 宮崎 裕担氏
- ①GGへの体験入会。旅行、吹き矢、
 - ②加入者数 13名
 - ③退会者数 10名



- (7)第8支部 黒澤 清郎氏
- ①体験入会で誘う（GG、日帰り旅行）
 - ②加入者数 12名
 - ③退会者数 12名



- (8)第9支部 山谷 貞治氏
- ①ゲーム（ボルグ、紙コップ）等で勧誘。
 - ②加入者数 9名
 - ③退会者数 11名



- (9)第10支部 高橋 仁支部長
- ①女性副会長の声かけ勧誘が非常に効果があった。
 - ②加入者数 7名
 - ③退会者数 8名



- (10)第11支部 小島 賢三氏
- ①自治会との共催事業で勧誘。
 - ②加入者数 16名
 - ③退会者数 14名



- (11)古谷支部 横山 貞治氏
- ①「クラブ名のぼり旗」を立て活動。5月・11月を勧誘活動月間とした。
 - ②加入者数 3名
 - ③退会者数 9名



- (12)南古谷支部 天野 隆二氏
- ①お試入会で2名勧誘。
 - ②加入者数 2名
 - ③退会者数 89名(2クラブが廃止)



- (13)高階支部 齋藤 洋治氏
- ①ワナゲ体験・ラジオ体操で勧誘。副会長を勧誘責任者に指定。
 - ②加入者数 48名
 - ③退会者数 26名



- (14)霞ヶ関支部 田村 秋男氏
- ①年2回のグラウンドゴルフ大会で勧誘。
 - ②加入者数 7名
 - ③退会者数 10名



- (15)霞ヶ関北支部 堀 洋道氏
- ①卓球クラブが勧誘に貢献。カラオケでナツメロを歌うと効果大。
 - ②加入者数 35名
 - ③退会者数 28名



- (16)名細支部 高橋 寿三氏
- ①集える機会を多く作り勧誘。
 - ②加入者数 14名
 - ③退会者数 27名



- (17)川鶴支部 鶴見 工作氏
- ①ワナゲ・芝居見学による勧誘。
 - ②加入者数 12名
 - ③退会者数 23名

4 まとめ

- (1)勧誘は、各支部が地域に合った方法で実施。
- (2)勧誘の目玉は、ワナゲ、ラジオ体操等の体験入会。
- (3)退会者は、会員の高齢化による死亡や、体調不良等の自然減が多く、今後もこの傾向は続くと思う。
- (4)推定実績
加入者195名、退会者366名、169名の減
- (5)今後の課題
老人クラブの存在意義とメリットの確認が必要と思われる。

川越市 小林 松十郎



キューボラ川口女性部会

社交ダンスパーティー



川口市老人クラブ連合会女性部会による、会員同士の交流や会員勧誘の場としてスタートした社交ダンスパーティーが、今年で節目となる第20回を数えるまでになりました。

途中から市内の公立中学校のダンス部と一緒に、世代間交流の場としても拡大してきた社交ダンスパーティー取材しました。第20回社交ダンスパーティーは、令和6年7月23日に川口市の青木

女性部会長と岩澤川口市老連会長からの挨拶があり、臨席された奥ノ木川口市長から来賓挨拶をいただきました。

主催者挨拶で、内田女性部会長は、第20回という歴史あるパーティーであることに触れるとともに、会場に集まった方々に川口市老連女性部会の紹介や老人クラブへの加入をお誘いし「一緒に、川口を明るく住みよい街にしていきたいでしょう！」と大いなるエールを送られていました。

続く、西中学校ダンス部によるデモンストレーションは、翌月に全国大会を控えている優秀な部員ということもあり、総勢24名の部員

による、可憐かつ優雅なダンスが披露されました。

ミキシング（交流ダンス）が始まると、会員の男女が左右に分かれてランダムにペアが組まれました。即席のペアで最初は戸惑う様子も伺えましたが、次第に慣れたステップを踏みながらワルツとタンゴを軽快に踊られていました。



参加者の一人にお聞きしたところ「ダンスは非常に運動量が豊富な競技で、試合ともなると1分半程度で息が上がってしまうほどですよ。」とおっしゃっていました。

そんなそぶりも微塵とも見せず、演じ手自身が楽しみ、観客をも楽しませてくれる社交ダンスの魅力に触れることができたパーティーでした。



パーティーは、大きく分け「フリーダンスタイム」「川口市立西中学校ダンス部によるデモンストレーション」「ミキシング（交流ダンス）」で構成されていました。フリーダンスタイムの後に開会式が行われ、主催である内田まさ子

主催した川口市老連女性部会の皆様



いきいき活動を
支える

老人クラブ会員向けに **傷害保険・賠償責任保険** で安心補償

- ◆この保険の対象は、全国老人クラブ連合会に連なる都道府県・指定都市老連および市区町村老連に加入している単位老人クラブです。
- ◆全国老人クラブ連合会が契約者となり、各単位老人クラブで取りまとめて申し込む団体保険です。個人での加入手続きはできません。
- ◆新規加入をご希望、ご検討の際は、クラブで担当者を決めて全老連「保険係」まで資料をご請求ください。
 〈資料請求受付期間〉【傷害保険】4月始期⇒1/4から2月末頃まで、10月始期⇒7/1から8月末頃まで
 【賠償責任保険】随時受付中

2024年10月始期
2025年4月始期版

老人クラブ **傷害保険** 〈掛金・補償内容〉

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)。

一部のタイプでは他人の物を壊したり、

他人にケガをさせた場合*1も対象となります。1人1口加入で年齢制限はありません
(複数口加入はできません)。*1 法律上の賠償責任が伴う対人・対物事故が対象です。

● 保険始期月
および保険期間

保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
2024年10月	2024年7月15日～9月15日まで	2024年10月1日午後4時から1年間
2025年4月	2025年1月15日～3月15日まで	2025年4月1日午後4時から1年間

● 掛金タイプと補償内容

【クラブ活動中とは】 所属する単位老人クラブがあらかじめ計画・実施する活動、市区町村(地区・校区)から全国までの各老連が主催する活動イベント、老人クラブ関係者として他団体の活動への参加(往復途上を含む)

タイプ	24時間型				活動型		
	クラブ活動中(往復途上を含む)・クラブ活動中以外を問わず日常生活全般(24時間)のケガを補償します。 【補償額】上段:活動中のケガの補償額 下段:(活動中以外のケガの補償額)				クラブ活動中(往復途上を含む)のケガを補償します。		
補償内容(保険金額)	掛金(1人あたり)	12,000円/年	8,000円/年	5,000円/年	3,500円/年	1,000円/年	500円/年
死亡保険金		430万円 (260万円)	320万円 (235万円)	283万円 (198万円)	195万円 (150万円)	85万円	45万円
後遺障害保険金		170万円 (-)	85万円 (-)	85万円 (-)	45万円 (-)	85万円	45万円
入院保険金日額 1事故につき30日限度		6,600円 (2,600円)	3,600円 (1,600円)	3,600円 (1,600円)	2,200円 (1,200円)	2,000円	1,000円
通院保険金日額 1事故につき30日限度		4,100円 (1,500円)	2,100円 (800円)	2,100円 (800円)	1,250円 (600円)	1,300円	650円

■ 8,000円タイプには「個人賠償責任補償」(1億円限度)、「地震・噴火・津波補償」の特約が付いています。

■ 12,000円タイプには「個人賠償責任補償」(1億円限度)、「地震・噴火・津波補償」、「熱中症補償」の特約が付いています。

老人クラブ **賠償責任保険** 〈掛金・補償内容〉

他人の物を壊したり、ケガをさせた時*1の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対 象：単位老人クラブ(全員加入が条件となります) ② 保険期間：毎年10月から1年間(中途加入可)
- ③ 掛 金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ 補 償：支払限度額1億円

*1 法律上の賠償責任が伴う老人クラブ活動中の対人・対物事故が対象です。往復途上は対象外。



公益財団法人 **全国老人クラブ連合会** 保険係

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:30から12:00まで (土・日・祝祭日、年末年始休)
13:00から17:00まで

加入申込書等、
資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先
ご相談

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

【老人クラブ傷害保険】老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険・総合生活保険(傷害補償)

【老人クラブ賠償責任保険】施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししております保険約款によりませんが、ご不明な点は、代理店までお問い合わせください。

2024年2月作成 23TC-008004

埼玉県知事表敬訪問

令和6年7月9日(火) 内田まさ子会長(川口市)、小林松十郎副会長(川越市)、玉水きみ子副会長(春日部市)、関根清一副会長(伊奈町)、矢部利夫副会長(さいたま市)、中寫きく江副会長(狭山市)、藤野銀三副会長(熊谷市)及び石山英雄常務理事及び椎名久美子主幹が、本年度の県老連の新体制の報告を兼ねて、大野元裕埼玉県知事へ表敬訪問を行った。



内田会長のあいさつ

「本日はお忙しいところ、表敬訪問の時間をいただきまして感謝申し上げます。県老連は、県庁との密接な関係にあり、そのおかげで様々な事業が無事に実施できております。来月には、シルバースポーツ大会の開催を予定しておりまして、十分な準備をして開催することとしています。」

大野元裕知事

「平素、埼玉県老人クラブ連合会の皆様には、県政を支えていただきありがとうございます。シルバースポーツ大会が熊谷市で開催されるとお聞きしていますが、十分に気を付けて、特に暑さには気を付けて実施してください。」

「ねんりんピックが令和8年に開催されることになりましたが、その際の御協力もどうぞよろしくお願いたします。」

また、「会員の状況はどうですか?」といった質問に対して出席した役員との意見交換があり、最後には「皆さん頑張っていたい

ていますね。老人クラブは元気な方が多くて良かったですね。」と励ましのお言葉をいただきました。また、この日には、山崎達也副知事と細野正福祉部長への表敬訪問も行った。



編集後記

今年梅雨時から、大変暑さが続いております。熱中症には十分お気を付け下さい。県老連の会員増強運動は「仲間をふやそうプラン」に改め、令和8年まで活動を延長しました。

会員増強の原点は「お誘い」です。会の行事に誘う事が仲間を増やす機会です。

単会・地域・市区町村・県の行事に、会員以外の方も誘ってみましょう。

広報誌「彩愛クラブ埼玉」は、楽しい行事をドンドン紹介します。

お誘いの道具として使ってもらうのも広報誌の役割です。私事ですが、今号で広報委員を退任します。足かけ8年程関わってきました。各地を取材訪問させていただき、思い出が一杯です。ありがとうございます。

さいたま市 渡辺 充

「彩愛クラブ埼玉」は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

